



發行所 磐城日日新聞社 社址 磐城小名浜町三丁目一丁目 電話 31355番 支店 磐城小名浜町三丁目一丁目 電話 31355番 支店 磐城小名浜町三丁目一丁目 電話 31355番

消防團長講習會 御代團長出席の豫定 小名濱

來たる八月二十八日より九月二日迄、東京都七区で、本縣は原の北多摩郡三鷹町新川七〇〇國家消防團消防講習會の内容は、消防管理、火災予防、消防機械、消防法規、團の運営、訓練の概念、消防施設、一回消防團長講習會を實施する

家庭用 砂糖の登録申込 乳児用

小名濱町役場では先般よう町民に通知した登録申込及び乳児用砂糖の登録を實施購入の申込をしたが、未だ登録をしていないものも出て來たので、八月分は受配するまで左記登録の申込を速に申し込むこととす

随想 二昔物語 二 茨 玲之助

その頃の一昔懐かしい風物詩は何と云つてもトテ馬車である、今の小名川橋が基点だつたように記憶するがさだかではない、とに角今のように舗装されない街路の中央に二條のレールが物々しく走つていた、そしてそれは今の八間道路の分岐点西町の吉田自轉車の所から、街路をそれて日素の方に曲がり、更に鹿島神社の背後、俗に七本松と稱せられた所

紫外線

九州の福岡地方に於ては七夕祭は、大抵七夕祭、新暦で行うが、東北では旧暦で行う慣わしである、聞くところによれば、仙台の七夕祭は、北第一、否全國一に有名だそうだが一軒で何万圓という莫大な金を投ずるところもあり、毎年盛観を呈するといふ

筆者も昨日平市の七夕祭を見物した、七色の折鶴や千代紙のデコレーション、豚、靴、タンス、サイコロ等各商店が自己の商品をモチーフにして飾りつけをこらした、飾りつけは、平郵便局では、赤なポストやデックカイハガキの見本をぶらさげている、

吹く風に動揺する短冊は、手紙に似て、往來の人々を泳ぐように避けながら歩いて行く風景は、風情を愛する人々にとつて一幅の繪巻物を見るようである、

野田玉川農協協働本根忠三△定西鹿島屋藤堂秀雄△船引場キムム長瀬廣△大原商店渡辺一△竹町小磯商店小磯三△船引場遠藤商店遠藤雄助△本町草野屋草野義春

明日は南西の風や、晴時々曇、海上は南西の風や、強風波が高いから漁船は注意

天候概況

祝發刊 石井芳江

生まる空に銀河蕭條とわがあしもとに生まれけり近し墨刷の香がさびし瑠璃の灯のごと曇らずに日影のこゝろにもぐりこむ電游の光あるところにもちの文化をうつつしぞす砲子の花をさかしめよ露の乾かぬときに讀みぬ

に結ぶ戀を公認して邪魔しないという、一年三百六十五夜、待ちこがれた織女と牽牛のプラトニックの戀をこぼれ地上の若き男女の戀の實相はどうであらうか、自由戀愛、三角關係、老いらくの戀、天下はれての姦通、アベック、白晝公然の揚句は公金持参のかけ落ち、ロマンチックな破戀の手記、邪戀の突破、毒マジンジュ、とらねば損だと戀婦料の相談等、が流行して

に結ぶ戀を公認して邪魔しないという、一年三百六十五夜、待ちこがれた織女と牽牛のプラトニックの戀をこぼれ地上の若き男女の戀の實相はどうであらうか、自由戀愛、三角關係、老いらくの戀、天下はれての姦通、アベック、白晝公然の揚句は公金持参のかけ落ち、ロマンチックな破戀の手記、邪戀の突破、毒マジンジュ、とらねば損だと戀婦料の相談等、が流行して

支局長 平、江名、湯本、植田に各一名年令、學歷を問わず、通信、擴張及び營業に自信ある方、一、記者 二名 年令三十五才以下、中卒以上、経験者に限る、擴張及び營業に自信ある方、一、業務員 若干名、一、文撰工 二名、一、植字工 二名、年令を問わず、熟練者は優遇します

社告 左記の通り募集しますから希望者は至急履歴書と本社宛送付のこと、待遇その他は面談の上、決定します



- 江尻齒科醫院 定西 電二五一
- 村上齒科醫院 本町 電二七六
- 木田齒科醫院 上町六 電一〇五
- 小松齒科醫院 横町 電一七一
- 門馬齒科醫院 下町 電三四二
- 耳鼻科 守谷醫院 竹町 電一七二
- 小名濱醫院 定西四九 電四七七
- 鈴木醫院 定西四四 電四三九

